

表彰

「子育て王国そうじゃ」応援大賞

「子育て王国そうじゃ」応援大賞 教育委員会表彰 市政功労者

10月30日、「子育て王国そうじゃ」応援大賞としておはなしを語る会、総社おもちゃの病院、キラキラを表彰。11月1日の教育の日には、山本文男さん、さくらんぼ、(財)SKYM音楽振興財団を。文化の日の11月3日には、市政功労者として藤井慶祐さんと守屋忠弘さんを表彰しました。

おはなしを語る会

代表 大森文子さん

平成元年から活動を開始。ストーリーテリングや読み聞かせ、パネルシアター、エプロンシアターなどの事業を市図書館で毎月2回、幼稚園、保育園で年20回程度実施しています。また、毎月4回集まって作成する大型絵本やエプロンシアターなどを幼稚園や保育園に貸出しするなど、子どもの読書活動推進に貢献されています。



読書活動推進に貢献

総社おもちゃの病院

代表 吉田護さん

平成13年から活動を開始。毎月第2日曜日には福祉センターで、また、地域のイベントなどにも出向いて活動を行っています。



子どもの育成を支援

親子のふれあいを第1の目的に、壊れたおもちゃを直すことで、子どもたちに物を大切にする感性豊かな心を育み、手作りおもちゃをつくることで、創作の楽しさも伝えていくことができるようにと長年にわたって活動しています。

キラキラ

代表 後藤美保さん

平成17年から定期的に障がいのある子どもを対象とした、子育てサロンを開催しています。



子育てを担う家族を支援

地域や学生のボランティア、アモいっしょに参画し、さまざまな行事を企画。障がいのある子どもやその家族の居場所づくりを積極的にを行っています。地区を限定せず、市内全域を対象とした子育てサロンで、障がいのある子どもとその家族が楽しくいきいきと過ごせる場所を提供しています。

教育委員会表彰

山本文男さん(美袋)

平成13年から昭和公民館日美分館長に就任され、現在は、美袋地区コミュニティ協議会会長も兼務。山野草展やふれあいスポーツ祭、ふれあい文化祭などの企画運営に積極的に取り組み、地域の文化振興の現に長らく貢献されています。



子どもの健全育成、地域の文化振興に尽力

また、昭和小学校学校支援ボランティア地域コーディネーター、放課後子ども教室「わくわく温羅クラブ昭和」安全管理委員としても活躍。子どもの健全育成にも貢献されています。

さくらんぼ

代表 川上重子さん

現在14人の会員で、毎月1回清音福祉センターで、親子クラブの親子を対象にした読み聞かせや、第1・3土曜日に「さくらんぼ文庫」と称したおはなし会を会長宅で開催し、絵本の読み聞かせなどを行っています。また、依頼に応じて幼稚園や老人ホームでの公演も行っており、地域のあらゆる世代への読書普及活動に貢献されています。



読書普及活動に貢献

市政功労者

財SKYM音楽振興財団

理事長 小野泰弘さん

平成5年から、総社、清音、山手、真備の4地域で音楽を通じ地域の和を創り、広げ、心豊かな人を育てています。



音楽振興、普及に貢献

毎年、著名な奏者や講師を招き、吹奏楽の活動の活性化を図るための研究会や演奏会を開催。平成13年には地域内の小学生で組織する吹奏楽団「SKYMジュニア・ウインドアンサンブル」を設立しました。小・中・高校生、一般を対象に地域の音楽振興、普及に貢献されています。

藤井慶祐さん(中央二丁目)

平成21年度から開始した救急医療体制(総社市新医療体系)の立ち上げにおいて、医師会長として関係機関の取りまとめなどに尽力され、以後も、圏域救急医療機関や消防と協力関係を深め、体制の維持拡充に努められました。



救急医療体制に貢献

また、新型インフルエンザの緊急対応、高齢者や小児用の各種ワクチンなど新たな予防接種事業の拡大を図るなど、市の公衆衛生充実や地域医療の安心確保に寄与された藤井氏の貢献は非常に大きいものです。

守屋忠弘さん(真壁)

スポーツを通じた青少年の健全育成に役立ててほしいと私財1000万円を寄付されました。

スポーツ振興に貢献

市では、守屋氏の意向を受け、少年スポーツの拡大や競技力の強化、指導者や少年スポーツ選手の保護者の資質向上などのため、トップアスリートや、スポーツドクターなどの専門の資格をもった講師による講習会や教室を行う方向で検討しています。守屋氏の市のスポーツ振興、特に青少年の健全育成についての貢献は非常に大きいものです。



守屋忠弘さんは10月12日にご逝去されました。